

アテムコ社の耐熱セラミック接着・コーティング剤

セラマボンド 569

「セラマボンド 569」はアテムコ社が開発した新タイプの耐熱性セラミック接着剤で、主に超高温下で使用されるセラミックスと金属部品の接着や白金抵抗ヒーターとアルミナ管のコーティングや接着に用いられています。耐熱上限は1,650°Cです。

特 性

「セラマボンド 569」はアルミナを充填した完全無機成分の1液型白色ペーストです。セラミックス、金属類及び水晶などの接着に広く使用されます。絶縁性は138volts/mil、熱膨張係数は 7.6×10^{-6} in/in/°C、トルク強度は38 ft-lbs。硬化後の収縮率は小さく、機械的応力にも強く、耐湿、耐熱ショックにも優れており、点火装置の組立、サーモカップル、酸素分析器のセンサー、ガスクロマトグラフ、マススペクトロメーター、高圧真空装置などへ汎用的に使用されています。

用い方

「セラマボンド 569」はハケ、シリンジ、又は自動ディスペンサー等で容易に塗布できます。塗布終了後は1～4時間常温乾燥させてから93°Cで2時間以上焼成して硬化させます。常温(25°C)でも少量塗布なら24～48時間で硬化しますが、厚塗りや広い面積への塗布には加熱焼成を行ってください。

荷 姿

1ペイント(約500ml)と
1クオート(約1リットル)の
プラスチックボトル入り。



白金ヒーター用アルミナ管の保護コーティング